

# ガーナ共和国 概況と協力の方向性

- 人口：約2500万人(2012年)
- 面積：約23.8万km<sup>2</sup>(日本の約2/3)
- 一人当たりのGDP：1,604ドル(2012)
- GDP構成比(2012)：第1次産業(22.7%)、第2次産業(27.3%)、第3次産業(50.0%)
- 貧困率28.5%(2006)
- 人間開発指数：135位/187ヶ国(2012)(いずれも2009)
- 為替レート：1USD=2.06ガーナセディ(2013年7月)
- インフレ率：13.5%(2013年12月)
- 主要産業：農業(カカオ、木材)、鉱業(金)、石油
- 主要輸出：金、カカオ豆・製品、木材
- 主要輸入：機械類、石油、食料品

## <主要マクロ経済指標>

出所：IMF

	2008	2009	2010	2011	2012*
名目GDP(10億ドル)	28.5	25.8	32.2	38.8	40.4
実質GDP成長率(%)	8.4	4.0	8.0	15.0	7.9
財政収支(GDP比、%)	-8.5	-5.8	-7.2	-4.0	-11.8
経常収支(GDP比、%)	-11.9	-5.4	-8.6	-9.1	-12.2
外貨準備高(対月間輸入比)	2.2	2.8	2.9	2.9	2.8
対外債務残高(GDP比、%)	16.2	19.5	20.1	21.0	21.9

\* 2012年はIMFスタッフ推定値

## <特徴>

- アフリカにおける民主主義の模範国と称される政治・社会的安定
- 2010年にガーナ統計局によりGDPのリベースが行われ、低所得国入り
- 2010年より原油商業生産を開始、アフリカ最大の経済成長率を実現(2011年15%)

## ガーナの政治・外交

### <政治>

- 西アフリカにおける民主主義の牽引役として国際社会の高い評価。
- 2001～2009のクフォー政権で民主主義と政治的安定の基盤確立。
- 2009年1月の大統領選挙は僅差で野党が勝利。ミルズ大統領が就任し、政治的安定に支えられた経済成長を遂げた。
- 2012年7月、ミルズ大統領が急逝し、マハマ副大統領が昇格。12月に大統領選挙を実施し再選。

### <外交関係>

- アフリカ連合(AU)や西アフリカ諸国経済共同体(ECOWAS)を通じて地域の安定と域内経済協力の強化に貢献。
- <日本との関係>
- 1927年野口英世博士が黄熱病研究でガーナ(英領ゴールドコースト)に渡航。
- マハマ大統領は在ガーナ日本大使館勤務経験あり。
- 日本の援助量は米、英、独、デンマーク、加、蘭に続き7位。(2011年。2001年まではトップのバイドナーであった。)

## ガーナの開発計画及びJICAの支援

### ガーナ政府

#### 中期国家開発計画

“Ghana Shared Growth and Development Agenda” (2010-2013)

「工業化を通じて構造転換の基礎を形成し、地域間格差を是正した国家全体的な発展を目指す」

### 日本/JICAの協力

対ガーナ共和国 国別援助方針(2012.4):「広く国民が受益する力強い経済成長の促進」

#### 【重点分野】

- I. 農業(稲作)
  - II. 経済インフラ(電力、運輸交通)
  - III. 保健・理数科教育
  - IV. 行財政機能の強化
- (その他: 産業振興)

経済成長促進

地域格差是正

- 技術協力を1962年、無償資金協力を1973年に開始、青年海外協力隊(JOCV)は1977年から派遣。
- 2001年拡大HIPCイニシアチブ申請により有償資金協力停止(サブサハラ最大、約10億ドルの債務帳消し)、2013年8月に円借款再開案件(橋梁)の審査実施。
- 現在、47名のJOCV、4名のシニアボランティアを派遣中(2013年11月1日時点)

## 地域別戦略・民間連携

### <地域の視点から見たガーナ国の重点課題>

- 農業の高いポテンシャル: 将来的な地域の食糧安全保障と成長に貢献。
- 政治的安定: 域内の安定的かつ継続的な物流の強化。
- 低所得国、石油の商業生産: 域内経済発展・産業振興をけん引するハード・ソフト支援の展開。

### <民間連携>

- 世銀のDoing Business指標ではサブサハラアフリカ47カ国中5位。
- 活発な民間消費や石油商業生産に伴う高い経済成長、英語圏、政治的安定により、本邦企業の関心が高い。
- JICAのBOPビジネス連携促進調査を4件実施(味の素、川商フーズ等)。
- 今後は、企業進出の基盤となるインフラ整備、産業振興支援を継続し、JICAの民間連携スキーム等を活用して本邦企業のガーナ進出支援を行う。